

令和2年度  
優秀賞

## 中越パルプ工業株式会社川内工場

### 会社概要

中越パルプ工業株式会社川内工場は昭和29年12月に操業開始。従業員は280人。鹿児島県の豊富な竹林資源を有効利用した竹パルプ入り紙製品（竹入紙）の生産に取り組んでいる。竹紙の取組は、竹山の整備に繋がり、地域貢献もなされている。

### 削減実績

二酸化炭素排出量削減率 19.4%達成（平成28年度比）

※電力排出係数の変動の影響を考慮し、電力排出係数を基準年度（平成28年度）に固定して実績排出量を算定し、計画期間（平成29年度～平成31年度）の平均排出量を評価した。

### 実施した対策

#### 従業員による削減活動の実施

社内に設置されたエネルギー管理委員会では、2月の省エネ月間に合わせて省エネパトロールや省エネに関するビラ配り、省エネ標語やポスターの募集を行い、従業員の省エネ意識向上を図っている。また、社内で実施する省エネ対策について従業員から随時募集し、優れた提案に対しては、褒賞金を授与する制度を設け、取り組みを推進している。

#### 独自の省エネ

木質チップからパルプを製造する際の副産物である黒液をボイラー燃料として使用することで、資源を余すことなく活用している。また、熱交換器による製造ラインの廃熱回収に積極的に取り組んでいる。

また、太陽光を利用した「唐浜メガソーラー発電所」や未利用木材を主燃料とした「木質バイオマス発電設備」などの再生可能エネルギー発電設備を設置している。

#### その他の省エネ

節電などの省エネ行動を啓蒙するポスターを社内に掲示している。また、エネルギー管理委員会では、月に1回会合を開催し、省エネ案件の掘り起こしや省エネ対策の進捗状況を確認している。

また、省エネ対策での設備導入に際しては、削減効果とコスト、操業面での問題点について検討を行い、導入後の削減効果の検証も実施している。



【濃縮した黒液】



【メガソーラー】



【事務所内節電貼り紙】